

# 見ごろの植物マップ

2023年/10月下旬～



※天候により見ごろが前後する場合があります。

## ①キンモクセイ



科名：モクセイ科  
場所：園内各所

常緑小高木で、モクセイの変種です。秋に橙黄色の花を咲かせて甘い香りを放ちます。特に夜間は、近くになくても香りが感じられるほどに強く香ります。ジンチョウゲ、クチナシと合わせて、日本の三大芳香木のひとつに数えられています。

## ②フヨウ



科名：アオイ科  
場所：花木園藤棚池前と水仙郷

古くに中国では、フヨウの樹皮は下駄の鼻緒や和紙の補強剤、縄などに加工されて身近な生活用品として使われていました。毎日のように次々と花を咲かせます。

## ③タマスダレ



科名：ヒガンバナ科  
場所：あじさい園

タマスダレ(玉簪)は別名「レインリリー」と呼ばれ、まとまった雨後に一斉に花茎を伸ばし開花することによって由来します。和名は、純白の宝石のような花を「玉」、細長い葉が集まっている様子を「すだれ」に見立てて付けられたと言われていました。

## ④シュウメイギク



科名：キンボウゲ科  
場所：あじさい園

中国湖北省を原産とする多年草。花がキクに似るとして名付けられましたが、キクの仲間ではなくアネモネの仲間です。京都の貴船地方に多いことから、「貴船菊(きぶねぎく)」とも呼ばれます。

## ⑤ダリア



科名：キク科  
場所：花木園入口付近と大池園路

秋のダリアが見ごろを迎えています。花の女王と呼ばれ、バリエーションも豊富な上、多種多様な花姿が魅力的です。日本でも広く親しまれていますが、世界でもガーデンを彩る園芸植物として人気があります。

## ⑥スポーツハウス花壇



場所：スポーツハウスセンターコート横

テニスコートとセンターコートの間に新しく花壇が整備され、見ごろを迎えています。マリーゴールドを中心に暖かな色合いの花々が何メートルも続き、素敵な散歩道になっています。

## ⑦ハナミズキの実



科名：ミズキ科  
場所：スポーツハウス周り、園内各所

北アメリカ原産の落葉高木で、秋には赤い実をたくさんつけます。ヤマボウシの近縁種であるためアメリカヤマボウシとも呼ばれます。美しい花を咲かせることからハナミズキと命名されました。葉の紅葉も鮮やかです。

## ⑧コスモスの開花状況



科名：キク科  
場所：大池周辺園路、スポーツハウス前

ヒマワリに代わって登場しました。少しずつ背も伸び、小さな花が付き始めています。心とむコスモスロードにと、当園ボランティアの皆様の協力もあり植え付けされました。これからの成長を見守って下さいね♪